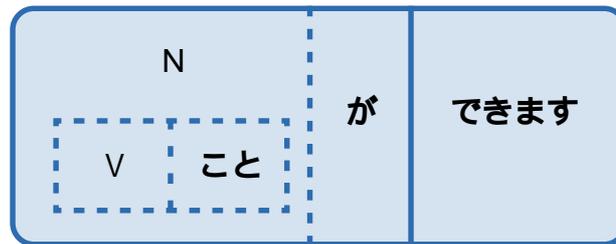


文-26

Vこと/Nができます



じしょけい
V: 辞書形

基 本

例 文

- ① ^{ねんせい}2年生は^じ5時から^{たいいくかん}体育館を^{つか}使うことが
できます。
- ② ^{けいよう}きょう、^{バスケットボール}バスケットボールの^{れんしゅう}練習をする
ことができません。
- ③ A: ^{でんわ}あの電話で^{がいこく}外国に^{でんわ}電話ができますか。
B: はい、できます。
- ④ ^{なかやま}中山さんは^{200メートル}200メートル^{およ}泳ぐことが
できます。
- ⑤ わたしは^{かんじ}漢字を^か50書くことができます。
- ⑥ A: ^{なかやま}中山さんは^{くるま}車の^{うんてん}運転ができますか。
B: いいえ、できません。

解 説

- A. 「Vこと」は、^{おこな}N1が行うことができる^{どうさ}動作。(例文①②④⑤)
- B. Nは「Nする」(^{どうし}する動詞)のNにあたる^{めいし}名詞。(例文③⑥)
- C. Nあるいは「Vこと」をするのが^{かのう}可能であることを^{あらわ}を表す。(例文①②③)
- D. Nあるいは「Vこと」をする^{のうりよく}能力があることを^{あらわ}を表す。(例文④⑤⑥)
- E. N、「Vこと」が^{なん}何であるかわかっている^{ばあい}場合は、「Nが」「Vことが」を^{しょうりやく}省略することがある。
(例文③⑥)

先生へ

「できます」は「します」の可能形。

つか どうし いし どうし かぎ い か にほん ごのうりよくし けん きゅうそうとう む いし どうし つか
使える動詞は意志動詞に限られる。以下の日本語能力試験4級相当の無意志動詞は使えない。

わかる、要る、疲れる、生まれる、曇る、咲く、降る、始まる、閉まる、晴れる、かかる

「する動詞」以外にも「Nができます」とすることができる場合がある。日本語能力試験4級では次のようなものがある。

テニスをします テニスができます

にほんご はな にほんご
日本語を話します 日本語ができます

「Vことができます」は、日本語能力試験3級相当の項目。

「友だちができます」「ビルができます」とは用法が違うので注意すること。

つか どうし せいげん れんしゅう ちゅうい
使える動詞に制限があるので、練習のとき注意すること。

【関連項目】

- 活-03 V辞書形
- 文-25 Vこと
- 文-52 V(られ)ます(可能)

【「れんしゅう編」の練習】

- 9-6 スポーツテスト
- 9-7 健康チェック